

つくば学園ロータリークラブ



TSUKUBA GAKUEN ROTARY CLUB DISTRICT 2820 R.I.

It is the 25th year since 1986

3月10日(木) 例会報告



川崎庄一会长

例会報告

職業奉仕卓話	吉岡昭文会員
25周年記念事業報告	下村正25周年実行委員長
GSE報告	野堀喜作ガバナー補佐

幹事報告

第12回ロータリー国際囲碁大会台湾大会のお知らせ
日時：4月30日
場所：台湾

寄贈したAEDのメンテナンスの件
予算を組んで対応いたします。

3月15日水戸RC60周年記念例会の件
川崎庄一会长と皆葉真治幹事が出席してまいります。

25周年記念事業「チャリティーコンサート」報告
3月6日日曜日に、つくば学園RCの25周年記念事業の「チャリティーコンサート」を開催いたしました。石井健三会員のご協力でオペラのコンサートを開催いたしました。改めてプロであることを実感し、感動いたしました。来場者の方からもお褒めの言葉をいただき、寄付金も117,251円いただきました。合唱団のメンバーも14名ほどお集まりいただき、非常に盛況でした。ついにつくば学園RCの合奏団も芸能界デビューを果たしたんだとその時感じました。

なお、これからは課題曲に「昂」と「あゝ人生に涙あり」（水戸黄門のテーマソング）を追加しました。是非ご参加ください。なお、課題曲の練習も各自行っておいてください。



皆葉真治幹事



下村正25周年実行委員長



職業奉仕卓話①



吉岡昭文会員

職業奉仕卓話

吉岡昭文会員

私は筑波山で江戸屋という旅館を経営しております。創業は1628年で、私で10代目となります。創業当時筑波山には大御堂というお寺がありまして、徳川家光が寛永3年に大造営を行いました。徳川家光が日光東照宮に徳川家康を祀るのにあわせて筑波山の充実を図ったそうです。その大造営を行う際に、筑波山の道路を整備しました。その当時を忍ぶ歌に「筑波千軒、小田千軒、北条360軒」があります。筑波山と小田が栄えていたという証です。当時の筑波山には女郎屋がたくさんありました。筑波山は寺社奉行の管轄ですので、そこに逃げ込むと罪人も免罪となりました。大御堂は1,500石の寺でした。当時は300人ほどのお坊さんがいた、勢いのあるお寺さんであったという話を聞いたことがあります。

そのような地でなぜ旅館をしているかということ、基本的に観光の発祥はお寺参りだったからです。筑波山の大御堂も大変栄えておりまして、当時の宿帳を見ますと、土間に通してお金を頂いていました。雨露をしのげればお金がいただけたほど活況でした。

過去を振り返りまして苦労したのは、明治維新当時です。廃仏毀釈によりましてお寺が疲弊しましたし、街全体も衰退しました。もう一つは、戦後の荒廃です。生きることが大変な時代ですから、観光などする人はいませんでした。ただし、戦時中は予科練の方が、筑波山で松の根から油を採取するために訪れていたそうです。松の油でアメリカに対抗しようとしていたくらいですからおのずと結果は明らかです。また当時は疎開がありました。その方々を受け入れて何とか窮地を凌ぎました。

ここで興味のある話があります。廃仏毀釈の折、それに加担して仏像を燃やした方の家系は途絶えております。皆さん方も仏様の教えに沿って真面目にいうとおりに生活することをお勧めいたします。つい最近江戸屋の中に弘法大師のお像がありました。それを私どもの本山の音羽護国寺に返還しました。大変喜んでいただきました。大御堂にあった品物はこの辺りのお寺さんに分散しております。返還を求める活動もしておりますが、なかなか返却してはもらえません。そのうちあたりがあるかもしれませんね。

商売の話になりますと、大変厳しい状況にあります。ただし、T Xの効果で登山客が3割から4割増加しました。一時期年間の観光客数が100万人まで落ち込みましたが、現在140万人ほどに回復しております。人が増えれば旅館商売にとってはプラス作用があります。他の地区が非常に厳しく、前年度の実績に達しない状況が何年間か続いているようです。江戸屋は前年度より少し良い状況です。ただし以前とは予約の状況が大きく変化しました。JTBや近畿日本ツーリストや日本旅行のようなエージェントによる集客よりも圧倒的にインターネットによる個人予約に移っております。エージェントには15%の紹介料がかかります。今の景況の中で15%払うことはなかなか厳しくどんどん解約しております。江戸屋での基準は年間の送客が100万円以下で手数料が年間売上金額の20%を超えるエージェントは解約の対象です。20%には前述の15%の手数料の他に年会費やお付き合いの旅行代金などの経費も含まれます。現在のところ60社ほど解約したと思います。

それと私は10年前にガバナーを引き受けさせていただきました。ガバナーをしたことは直接商売にはつながりませんでしたが、非常に素晴らしい体験をさせていただいたと思っております。ガバナーを引き受けるかどうか悩んでいる時にある友人から「君は3年間江戸屋の広告塔になりなさい」と言われ背中を押されたのを覚えております。ガバナーをしますとたくさんの素晴らしい方々とお会いできます。全国各地からの精鋭がガバナーとして34名輩出されます。その方々の人間性は大変素晴らしいです。そういう人達と会話をし価値観を共有することができるのです。



職業奉仕卓話②



吉岡昭文会員

職業奉仕卓話（続き）

ガバナーを経験しますと奥様方の情報網にはびっくりさせられます。年がら年中お誘いをいただいて飛び回っております。私の家内は旅館業のおかみですので、非常に勉強になっていると思います。全国規模でいろんな素晴らしい方々のお話が聞けるのは家内自身もいい経験をさせていただいたと考えております。

また、ガバナーを経験いたしますと自信を持てます。例えば最初から人前で上手に話ができる人はいないと思います。経験を積むことによって徐々に上手になってきます。私は若いころから青年会議所やロータリークラブや業界団体に積極的に参加しておりました。なぜ積極的に参加してきたかと申しますと、

自分自身がどのレベルにあるのかを知りたかったからです。いわゆる己を知ることが私の座右の銘です。自分を正確に知っている人は100人に1人か2人だと思えます。自分のことを正確に知っている人は大変信頼のおける人です。だいたい自己評価は他人評価よりも高い傾向にあります。お金があるとか、地位が高いとかの問題ではなく人間性の問題です。たくさんの人と接することによって比較ができる場面が多くなり、自分の評価が正確になってくるのです。また、素直に相手の良いところを吸収し、悪いところはまねをしない、もしくは正すことも必要です。私自身も山の中に生活しておりますが、誰とも付き合わず驕り高ぶって威張り散らしては誰も相手をしてくれないと思います。初めて会う方には「気取っていて付き合いづらい」と感じる人もいるかもしれませんが、本当に分かり合えれば腹を割って話会うことができるようになります。

私は当初土浦青年会議所、土浦ロータリークラブに所属しておりましたが、つくば学園ロータリークラブ創設の折につくばに移籍いたしました。現在土浦の街はひどい状況です。商店街はシャッター通りと化しております。土浦の友人に話を聞きますと、口をそろえて手の打ちようがないと申しております。つくばにいと時代の風を感じます。つくば市は今後ますます発展し、50万都市になると確信しております。筑波山がその奥座敷になれば商売が続けられると思えます。そのためには、これからの10年間を乗り切ることが必要だと考えております。

今後とも江戸屋をよろしく願いいたします。



筑波山大御堂 本堂

筑波山大御堂とは？

今回の吉岡昭文会員の卓話で、初めて大御堂を知りました。ご存じない方もいらっしゃるかもしれませんので、筑波山大御堂をご紹介します。住所はつくば市筑波748で、本尊は千住観世音菩薩です。開基は徳一法師で創立は782年になります。

明治の神仏分離令が出るまでは、現在の筑波山神社と知足院大御堂とは同体でありました。そのため現存の神橋や随神門は筑波山中禅寺を荘厳しております。境内の水盤の銘に宝暦8年護持院、文政2年の石灯籠に筑波山僧侶の名前が掘られていたりします。

寺伝によれば、延暦元年（782年）東国の化主と仰がれた徳一法師によって開かれ、弘仁年間（810～824年）弘法大師によって真言密教の霊場となりました。



職業奉仕卓話③



筑波山大御堂 鐘楼

筑波山大御堂とは？（続き）

鎌倉時代には常陸の守護八田知家の子、為氏が筑波氏を称し、のちに出家して明玄となり、この寺の別当をつとめ隆盛を示しました。

江戸時代には、知足院宥俊の代、朱印五百石を得て中興しました。続いて徳川秀忠の乳母の子、出家して光誉上人がこの寺に住して、慶長19年（1614年）大阪城攻略に従軍して戦勝を祈願し、いよいよ徳川家の恩寵を深めました。さらに徳川家光はことのほか尊崇し、三重塔・鐘楼・楼門などを造建して輪喚の美を整えました。さらに貞享3年（1686年）第11世隆光上人の代には寺領千五百石の寺格を有する大寺となり、十八支院、三百の住僧を数えました。

しかしながら明治初年、神仏同体の思想を否定する悪令暴挙によって筑波山大御堂も激変を余儀なくされることとなりました。外来性と伝統性を包含した由緒に富む習合文化はいたずらに崩壊されてしまいました。それ以来、仮堂のような大御堂にご本尊は祀られ、大津波に遭われるなどのことありましたが、傷一つ負わなかったのは幸いであります。昭和36年完成のお堂では、豊頬の顔を直接拝することができるようになりました。

GSE報告



野堀喜作ガバナー補佐

GSE報告

野堀喜作ガバナー補佐

3月23日から30日までイギリスのスコットランドからGSEチームが参ります。GSEとはGroup Study Exchangeの略です。つまりグループで研修する交換学生というという意味です。23日から第6分区に入ります。23日は私と飯田正行分区幹事で境RCからの5人のお迎えをしてその日はつくばシティーRCのホストファミリーに3泊4日をお願いいたします。24日はつくば学園RCの担当になりまして、9時から筑波山を登山して昼食をとり浦里酒造店の見学をし万博講演を見学いたします。大里喜彦会員と大堀健二会員をお願いいたします。25日は職業体験日でサンライズRCの例会に参加して霞ヶ浦環境科学センターを土浦RCに案内していただき、筑波大学とつくば中央警察を見学します。26日は自由時間で27日はサンライズRCの担当で1日東京を見学してまいります。28日はつくばシティーRCをお願いして職業体験をしてもらいます。JAXAと地質標本館を考慮しておりましたが、地質標本館が月曜日休館日でしたので他を当てさせていただいております。29日は観光日です。土浦南RCと石岡Cをお願いしまして、霞ヶ浦の遊覧と石岡不動峠を観光いたします。30日は第2分区の常陸太田RCにお引渡しするのに朝9時にお送りします。

1週間のスケジュールは以上でございます。私自身もガバナー補佐の仕事のうちGSEが一番大変で1年中水戸をはじめとして各地で打合せの毎日です。偶数と奇数で分かれるので来年は奇数分区の担当で、再来年が土浦南RCがガバナー補佐となってGSEを開催することになると思います。

皆様方にはいろいろとお願いすることができるとは思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。

皆様方にはいろいろとお願いすることができるとは思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。



3月10日 会場スナップ①



本日の例会は、吉岡昭文パストガバナーの職業奉仕卓話でした。やはり吉岡昭文パストガバナーはお話が上手ですね。笑いあり、涙ありでお話に引き込まれました。歴史にも詳しく将来の展望も明るくとても参考になるお話でした。これからもご指導よろしくお願ひいたします。





3月10日 会場スナップ②



本日ニコニコBOXの本年度累計額が100万円を超えました。岡本武志SAA副委員長の発表にも力が込められておりました。目標達成に向けて益々のご協力よろしくお願いたします。



GSEとは？

国際ロータリーのロータリー財団研究グループ交換（GSE）プログラムは、事業と専門職務経験の浅い25歳から40歳の男女に、文化と職業交流のまたとない機会を提供するものです。このプログラムは、対になった異なる国の地域間を訪問しあうため、若い参加者から成るチームに旅費として補助金を支給するものです。チーム・メンバーは、4週間から6週間にわたり、受入国の制度や生活様式を観察し、他国における自分と同じ職業の実践の様子を見学し、個人的かつ職業上の関係を育み、意見を交換します。あらゆる規模の企業、地域社会団体、医療および教育機関、政府機関、非営利団体に勤務する人々が、チーム・メンバーとして受け入れられます。



3月10日ニコニコBOX

石井健三	つくばオペラフィオーレと劇団MMC共に、つくば学園ロータリークラブの皆様へ感謝いたします。盛會に終えられましたこと、御礼申し上げます。
井田充夫	吉岡会員、卓話ありがとうございました。25周年コンサートでは川崎会長の指揮のもと、合唱団の気持ちの良い、発表が出来て、良かったです。12日には、父の白寿(99才)のお祝いを22人家族が集まり、箱根で行ってきます。健康な父より先に行ってしまうようで心配です。感謝、感謝
岡本武志	1月の妻の誕生祝い、2月結婚祝いありがとうございました。
高野勝	3月5日の土曜日には、倅の結婚式にロータリーの皆さんにもおいで頂き、ありがとうございました。無事終了し、ダメおやじとしてもホッとしている所です。結婚式に向けて体調を整える為に始めた禁煙が、お迎えが来るまで続けられればと思っております。
吉岡昭文	本日の卓話、失礼をいたしました。体調もなかなか思う様にならず、苦心する年頃になりました。
25周年実行委員会	3月6日のチャリティコンサートには大勢のロータリー、そして一般の方に集まってくいただき感謝申し上げます。石井会員企画のオペラコンサートは素晴らしい内容であり、大人も子供も楽しめました。帰り際、観客の満足な顔を拝見していると実施して良かったと思えました。チャリティ金もなんと、なんと117,951円も集まりました。学園ロータリー合唱団の歌が売上げに貢献したことは言うまでもありません。最後は出演者と共に反省会を行い、来る5月12日の式典の打合せを行い解散しました。みなさん本当にありがとうございました。

本日の合計	¥147,951-
本年度累計	¥1,139,951-

出席率報告 3月3日(木) 例会

出席率72%以上 無届欠席ゼロを目指して

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席免除	メイク・ゲスト	出席率
66名	52名	14名	0名	2名	0名	81.25%

プログラム予告 3月 識字率向上月間



3月17日 震災により休会 3月31日に振替

3月24日 招待卓話 つくば市市長「市原健一様」

3月17日 新入会員卓話 野村證券「馬目圭造会員」
会員誕生祝



4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>

編集後記

(クラブ会報委員長：鯨井)

●3月11日14時46分東北地方太平洋沖地震が発生いたしました。震源地は三陸沖で国内観測史上初のM9.0でした。地震そのものも激しかったですが、その後の津波や火災の影響で、3月16日現在死者と行方不明者は1万1234名にのぼっております。私の友人でも岩手や宮城に親戚や知り合いのいる方が多数おられ、現在連絡のとれていない方もまだまだいらっしゃいます。停電や断水などで茨城県民も苦労はしておりますが、東北地方の方々のご無事を心よりお祈り申し上げます。

●また、地震の影響で福島第1、第2原子力発電所において原子力災害緊急事態が宣言されました。現在でも放射能漏れはおさまっていない状況です。是非とも人類の英知を集約して最悪の状態は回避していただきたいものです。避難されている方々の健康面が心配です。危険を顧みず懸命に作業されている方に頭が下がります。

●これらの震災のさなか、日本人の助け合いの精神が世界中で報道されております。物を盗んだり、信号機が無くても譲り合ったり、助け合ったりと他の国の方々からは信じられない光景が映し出されているようです。私も感動したのが、あるご老人が「これからどうしよう。復興するには何年もかかってしまう」と嘆かれておりましたが、隣の高校生が、「大丈夫です。私たちが大人になったら必ず復興させます」とご老人の背中をさすりながら勇気づけておりました。皆さんの力を合わせて未曾有の危機を乗り越えましょう。まだまだ余震が続いております。皆様お気をつけください。

例会日 木曜日 12:30~13:30
例会場 「オークラフロンティアホテルつくば」
つくば市吾妻1丁目1364-1



友好クラブ

京都山城ロータリークラブ
(第2650地区)



つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email: gakuenrc@46gama.com